

までのりの里のこども園・いいたて希望の里学園で『だんごさし』

保護者やボランティアの皆さんと小正月の伝統行事

いいたて希望の里学園では1月10日、こども園では同15日にそれぞれ『だんごさし』のイベントが開催されました。

学園では1・2年生が、老人クラブの皆さんのアドバイスのもと、願いを込めて一つひとつの団子をミズキの枝にさしていました。こども園では、園児が自分



〈よい年になあれ！縁起物にも願いを込めて〉

ミズキ（だんごの木）は冬に赤くなる枝が美しく、成長が早いことや上向きに広がることも縁起がよいとされ、「運気の上昇」や「一家繁栄」の願いを込めて『だんごさし』に使われます。団子の色は、赤は魔除けと健康、黄は豊作や富、白は純粋と清浄、緑は成長力を象徴しています。また、団子をさした枝は稲穂に見立てられます。（※諸説あります）



〈こども園〉手作りの飾りや縁起物と一緒にできたての団子もミズキの枝へ。さす場所を和気あいあいと探します。



〈学園〉飯館村老人クラブ連合会の皆さんのお話を聞きながら、一つひとつ丁寧に飾り付けを行いました。

令和6年度

いいたて村芸能発表祭

令和7年2月16日 日 午前10時開演
交流センター「ふれ愛館」 入場無料！

4団体による伝統芸能の披露や、多彩な音楽のステージ、サークル活動の発表などが行われる他、鈴々舎馬るこ（れいれいしゃまるこ）の落語、めとお楽団ジギキの音曲漫才など盛りだくさんのプログラム。お昼にはいいたて愚真会の蕎麦の振る舞い、極久里珈琲も提供されます。どうぞお楽しみに！

問 生涯学習課 ☎0244-42-0072

〈編集後記〉

自分も同じ場所で成人式を迎えたことを思い出しながら、20歳を迎えた皆さん取材しました。プレハブの仮設校舎の絵を見ながら、懐かしいねと語る皆さんの笑顔を見て、たくましく感じました。これから皆さんが歩む未来に、幸多からんことを願っています。元気に明るく、健康が一番！20歳バンザイ！（巻野）

子ども達に豊かな学びと心に残る経験を…。飯館村が教育や子育て環境を大切に考え、それを村民と共に形にできたこと、積み重ねが脈々と今に生きていることを改めて感じた号でした。避難中の学校で学んだ子ども達が大人になりそれぞれの道で活躍していることも一つの証。離れていても故郷は皆さんをいつも応援しています！（星）